

令和6年度 第5回大垣市子育て支援会議 会議録

- 1 日 時 令和6年11月27日（水）13:30～15:00
- 2 場 所 大垣市役所4階 情報会議室
- 3 議 題 (1) 大垣市こども未来計画（素案）について
(2) 大垣市子育て支援条例の改正（案）について

4 出欠席の状況

(1) 出席委員（敬称略）

区 分	氏 名	役 職 等
学識経験者	光 井 恵 子	大垣女子短期大学幼児教育学科 学科長
	藤 岡 恭 子	岐阜協立大学 経済学部 教授
子育てに関し優れた識見を有する者	井 上 直 美	大垣市民生・児童委員協議会 主任児童委員会 会長
	早 野 雅 子	大垣市小中学校長会 南小学校 校長
	浅 野 弘 峰	大垣民間保育園連合会 みそぎ保育園 園長
	大 橋 奈麻輝	社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会 事務局長
	松 村 麻 里	大垣市PTA連合会 会長
	三 代 広 子	大垣市子ども会育成連絡協議会 会長
	安 田 典 子	特定非営利活動法人 くすくす 副理事長
その他市長が適当と認める者	竹 本 靖 彦	大垣市医師会 理事
	三 輪 正 直	大垣商工会議所 専務理事
	村 橋 真喜子	連合岐阜西濃地域協議会 局員
公募委員	松 好 和 子	

(2) 欠席委員（敬称略）

区 分	氏 名	役 職 等
子育てに関し優れた識見を有する者	平 野 宏 司	大垣私立幼稚園連合会
		キートスガーデン幼稚園 園長
公募委員	古 田 せ な	

(3) 事務局：17名

毛利 正人（こども未来部長）

新森 信市（子育て支援課長）

高嶋 博一（子育て支援課長 こども家庭センター担当）

木村紀代美（保育課長 幼保・要保護児童対応・子育て支援センター担当）

永井 康（子育て総合支援センター所長）

高木 康洋（子育て支援課 主幹）

箕浦 利仁（子育て支援課 主幹）

内山 良 (子育て支援課 主幹)	渡邊 英佑 (子育て支援課 主幹)
田中 宣光 (保育課 主幹)	高木 明弘 (保育課 主幹)
小泉 佳彦 (男女共同参画推進室 主幹)	内藤 純子 (保健センター 主幹)
田島 善之 (社会教育スポーツ課 主幹)	林 のり子 (学校教育課 主幹)
松原 和彦 (子育て支援課 主査)	服部夕里子 (子育て支援課 主事)

5 傍 聴 6名

6 記録方式 要約

事務局	<p><会議冒頭あいさつ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議事進行については、会議規則第3条第2項の規定により、会長は、会務を総理し、支援会議を代表するとなっているため、以降の議事は会長が執り行う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の出席状況について、2名欠席ですが、出席者が過半数に達しているため、会議規則第4条第3項の規定により、会議を進行します。 ・会議の会議録は、市のホームページで公開しますので、ご承知おきください。 ・それでは議題に入ります。「議題(1):大垣市こども未来計画(素案)について」説明をお願いします。
事務局	<p><「議題(1):大垣市こども未来計画(素案)について」説明></p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問がございましたら、ご発言をお願いします。
A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・23ページのいじめ防止や不登校の子どもへの支援について、20ページの基本施策1にも関連しますが、学校が子どもの第1の居場所になるということが、国のこどもの居場所づくりに関する指針にも記載されていますので、まず学校が第1に、多くの子ども達の居場所となるということを記載いただきたいと思います。その上で第2の多様な場として不登校の子へのとまり木教室の設置という2段構えで行っていただけたらと感じました。同じく29ページの子どもの居場所づくりの推進について、現状には学校が居場所である旨が書かれていますが、施策の方向についても、学校が第1の居場所で、その次に多様な居場所を拡充していくというような展開にしていただければと思います。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 36ページの子どもが権利の主体であることを踏まえたまちづくりについて、基本施策2とも関連しますが、「子どもが地域づくりに参画できる機会・場の拡充」の文言を入れていただくとより良いかと思いました。 ・ 子どもの意見表明についてですが、子どもの代表者が意見表明をするというだけでなく、子どもの権利条約にも、見方・考え方を聴き取るという姿勢が必要とされていますので、「意見を聴かれる権利」という文言を入れていただくとより良いかと思いました。
A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの居場所に関して、多様な居場所の前に学校が第1の居場所ということ明記してはどうかということで、23ページと、29ページのところででしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。学校に行けない不登校の子の居場所として、別教室を作るとともに学校が第1の居場所となるということが指針にも記載されていますので、第1に学校という居場所があって、その次に多様な居場所があるという順序性が必要かと思います。
B委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ もう一点が、「子どもの意見を聴く」だけでなく、「子どもが意見を聴かれる権利」を追記するということがよいでしょうか。先ほどの居場所の件も併せて、事務局で一度検討させていただきます。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大垣市はもともといい施策があつて、これからもさらに子ども達やお母さん達のために進めて下さっているのが分かってありがたいと思っています。その上で、窓口での対応についてですが、市民が市の窓口に行くって、ハードルが高いんです。その窓口で、自分の担当ではないのでって終わってしまうのではなく、他の部署と連携してこの部署でやっていると思うので確認しますねといった対応だったり、サービスについてのチラシを配布して終わるのではなく、このサービスではこういうことが利用できますといったことが分かると、市民も非常に使いやすくなると思いますし、ありがたいなと思います。

	<p>ます。</p>
D委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育て日本一」と書いてありますが、どんな点で他都市との優位性がありますか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生までの医療費助成や、子どもの居場所づくり、妊活検診といったところをやっています。
D委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在住んでいる人の流出を防ぐため、また他都市からの流入を増やすために、他都市と比較しての優位性を示すものが必要ではないでしょうか。過去の取組について記載されていても、今後どこに向かっていくのかが見えにくく、今住んでいる人たちや、他都市の人にはわかりにくいかと思えます。今後の取組として、大垣独自の取組、例えば居場所についても、子どもと高齢者のマッチングなど、一歩踏み込んだ施策を取っていただいて「選ばれるまちおおがき」を目指してやっていただくと良いのではないかと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の計画は5年の期間を設けていて、主な方向性や理念について記載させていただいています。細かな事業展開については、その時々で背景や社会情勢が変わってくると思っていますし、新しい事業を生み出しながら事業を進めていきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。
E委員	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の策定について、複数回会議の開催があって、委員の意見を聴いてそれが反映されているのがこの審議会の特色で、とてもいいと感じています。 ・表のレイアウトの話になりますが、「各年〇月〇日現在」と記載のあるものとなないものが混在しているので、表記を揃えていただくと良いかと思えます。
F委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいた資料を見ていて、計画策定のためのアンケート結果やいろいろな社会情勢などを見ながら、今に沿った政策になっていると感じています。 ・「子育て日本一」と記載されていて、子育て日本一を目指しているというのは間違いないと思いますが、言葉が重くて、大垣市は岐阜県や全国の中

事務局	<p>で何番目なんだろうとか、実感できるのは誰なんだろうかといった、ちょっと引っかかる感じがあるんですね。今の太田市が全国、県内で何番目くらいなのかといったところが分かると、じゃあ一番を目指してみんなで頑張ろうと思えるし、納得できるかなと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当に困っている人に手が差し伸べられているのかどうか、平等にとってもその中で得をする人、損をする人がいてはいけないと思いますし、本当に困っている人にこそ支援が届いていかないといけないと思いますので、困っている人に支援が届く太田市であってほしいと思っています。 ・子育て日本一というのがなかなか測りにくいと感じています。民間の調査などの、子育てしやすい街ランキングでは上位を頂いたこともありますが、先ほどご意見いただいた窓口の関係もそうですが、市職員として対応が必要と思っております。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の計画の中で利用者支援事業の箇所数を増やすとしているところや、今年4月のこども家庭センターのいち早い設置など、努力されている結果はよく見えてきていますし、他の市町に比べて先進的にやろうとされている姿があって、ただ、先ほどご意見のあったような、必要としている人にちゃんと届いているのかといったことを検証しながらやっていくことが大事かなと感じています。数値目標を達成してよし、というわけではなく、この会議の中で、本当に必要としている人に届いたのかの検証が必要なのかなと思いますし、そもそもその指標をどう設定していくのかも重要になってきますので、考えて行けるといいと思っています。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかにご意見よろしいでしょうか。
委員	<p><意見無し></p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかにご意見なしということですので、「議題(1)：太田市こども未来計画（素案）について」は原案通り承認いたします。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは続きまして、「議題(2)：太田市子育て支援条例の改正（案）について」説明をお願いします。

事務局	<p><「議題(2)：大垣市子育て支援条例の改正（案）について」説明></p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問がございましたら、ご発言をお願いします。
A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利を保障することを明文化する条例ということで、内容も子どもの権利が規定されていて良いと思います。その上でですが、「子どもの権利条例」とするのが理想であり、条例の名称に「権利」が入れられないのであれば、第1条の目的のところ、「子どもの権利を保障する」ということを明記していただきたいです。 ・第6条の市の役割のところ、第5項に子どもの権利について記載されていますが、それより前、第1項に子どもの権利条約に定める権利について記載いただけないでしょうか。 ・第9条は、子どもの権利条約のキーワードが入っていていいと思います。全体的に第9条のように、子どもの権利条約のキーワードが入ってくる形にしていただけると、子どもの権利条約を意識した形になって良いと思います。 ・第18条の推進体制の中で、こども・子育て会議が明文化されていることも、審議会での意見を元に進めていくことが明らかになって良いと思います。 ・第11条のところ、「市等は」とまとめていると思いますが、少しぼんやりするなと感じましたので、「市は」にしてもいいのではないのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの権利条例」というお話を頂きましたが、あくまでも「子育て支援条例」の改正となりますので、理念条例とし、こども基本法を踏まえて、総則の中に子どもの権利について記載しておりますので、ご理解いただきたいと思います。 ・条例の手法の中で、総則に記載されていることはすべての条項にかかっているもので、子どもの権利についてもすべてにかかっていますので、ご理解いただきたいと思います。 ・「市等」とまとめている点について、共育では市だけではできないところですので、他の関係機関、保護者や学校、事業者、地域住民の皆さんと地域全体で取り組んでいきたいという思いがあつて「市等」としていますので、ご理解いただきたいと思います。

A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第1条の目的のところ「子どもの権利」という文言を入れていただけないでしょうか。基本的にこども基本法に則り改正ということですので、子どもの権利がベースになってくると思います。取って付けたような感じで子どもの権利を入れるのではなく、前提として市が子どもの権利を保障するということが分かると思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・一度事務局の方で検討させていただきます。
G委員	<ul style="list-style-type: none"> ・議題(1)で「子どもの意見を聴かれる権利」の話があったかと思いますが、この条例にはその記載がなく、子どもの意見表明の場を設けるといったことは記載されているんですが、市が聴きに行くという積極的なアプローチについては記載がないんですね。私は大垣市の子育て日本一という言葉好きなんですけど、子育て日本一というところで、他ではやっていないことをやってこそ子育て日本一が生きてくると思いますので、一步踏み込んで作っていただくと良いのかなと思います。
B委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもまんなか」というのは、子どもの権利だけを主張するというのではなくて、子どもを真ん中にして、子どもの成長のために大人も地域ももちろん子ども自身も、みんなで一緒に考えていいものを作っていこうという考え方と思っているので、そういう意味では子どもの権利ばかりを強調するのは違うのかなと感じてしまいました。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃる通り、子どもの権利は当然あるんですけども、子どもの権利を子どもが主張したからと言って、それが本当に正しいかどうかということはあると思いますし、子どもまんなかとは、子どもを中心にして、子どもを市だけではなく地域全体で支えて見守っていくという認識をしています。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利条例という言葉を入れないにしても、子どもの権利を擁護するとか、子どもの権利というのはもともとあるんですが、今までそれが無いがしろにされてきていたので、それを踏まえて、あえて大垣市が子どもの権利について記載するという事は、エッジの効いたものになるんじゃないかと思っています。ただ、子どもの権利を保障すると、親がしんどくなるという側面もあって、子どもの権利の擁護をしつつ、その子どもの権

	<p>利を支える親を支えて行くよという文言がどこかに入ってくると、子どもも親もフォローできるかなと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立場の子どもがいて、中には声の小さい子もいる中で、やはり等しく聴いてもらえるチャンスがあるんだよというのは明確に見せていきつつ、大人もしんどくなったらしんどくなっただって言えるんだよって言うような大垣市にしていただけると良いなと感じています。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・そのほかご意見よろしいでしょうか。
委員	<p><意見無し></p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかにご意見なしということですので、「議題(2)：大垣市子育て支援条例の改正（案）について」は原案通り承認いたします。 ・今日皆さんからいただいた意見を事務局の方でもんでいただいて、計画や条例に反映して頂けたらと思います、 ・では、ここで議事進行を終わらせていただきます。ご協力いただきありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・それでは、以上をもちまして、令和6年度第5回子育て支援会議を終了します。本日はありがとうございました。